

**首都高速道路株式会社  
第7期（平成24年3月期）  
決算説明会**

**平成24年6月12日**

# 平成23年度の事業概況

## ▶ 平成24年1月1日から距離別料金へ移行

- ・料金圏（東京線、神奈川線、埼玉線）の撤廃
- ・ETC普通車は利用距離に応じた料金【500～900円】、現金車は900円

基本料金	車種 区分	料金距離				
		0km～ 6.0km以下	6.0km超～ 12.0km以下	12.0km超～ 18.0km以下	18.0km超～ 24.0km以下	24.0km超
	普通車	500円	600円	700円	800円	900円
	大型車	1,000円	1,200円	1,400円	1,600円	1,800円

## ▶ 首都高速道路のネットワーク整備を推進しています

- ・中央環状品川線…平成24年3月にシールドマシンが終点に到達
- ・横浜環状北線…シールドトンネル延長約5.5kmのうち、約2.4kmまで掘進完了

## 連結經營成績

(單位：億円)

	H24/3期	H23/3期	増減
營業收益	2,929	2,983	△ 53
營業費用	2,869	2,948	△ 79
營業利益	60	34	+ 26
營業外收益	4	3	+ 1
營業外費用	2	5	△ 3
經常利益	62	31	+ 30
特別損失	15	6	+ 9
稅引前利益	46	24	+ 21
法人稅等	29	10	+ 18
当期純利益	17	13	+ 3

# 高速道路事業の損益状況

(単位：億円)

	H24/3期	H23/3期	増減
営業収益	2,651	2,911	△ 259
料金収入等	2,509	2,437	+ 72
道路資産完成高	141	473	△ 331
営業費用	2,596	2,882	△ 286
内：道路資産賃借料	1,885	1,803	+ 81
営業利益	54	28	+ 26

➤ **料金収入等は2,509億円（対前期比72億円の増収）**

…利用交通量は350.1百万台（対前期比0.2%増）

➤ **当期に完成した道路資産の機構への引渡し141億円**

➤ **協定に基づく機構への賃借料1,885億円の支払い**

## 関連事業の損益状況

(単位：億円)

	H24/3期	H23/3期	増減
営業収益	282	75	+ 206
駐車場事業	26	26	△ 0
受託事業	236	32	+ 203
その他の事業	19	15	+ 3
営業損益	5	5	△ 0

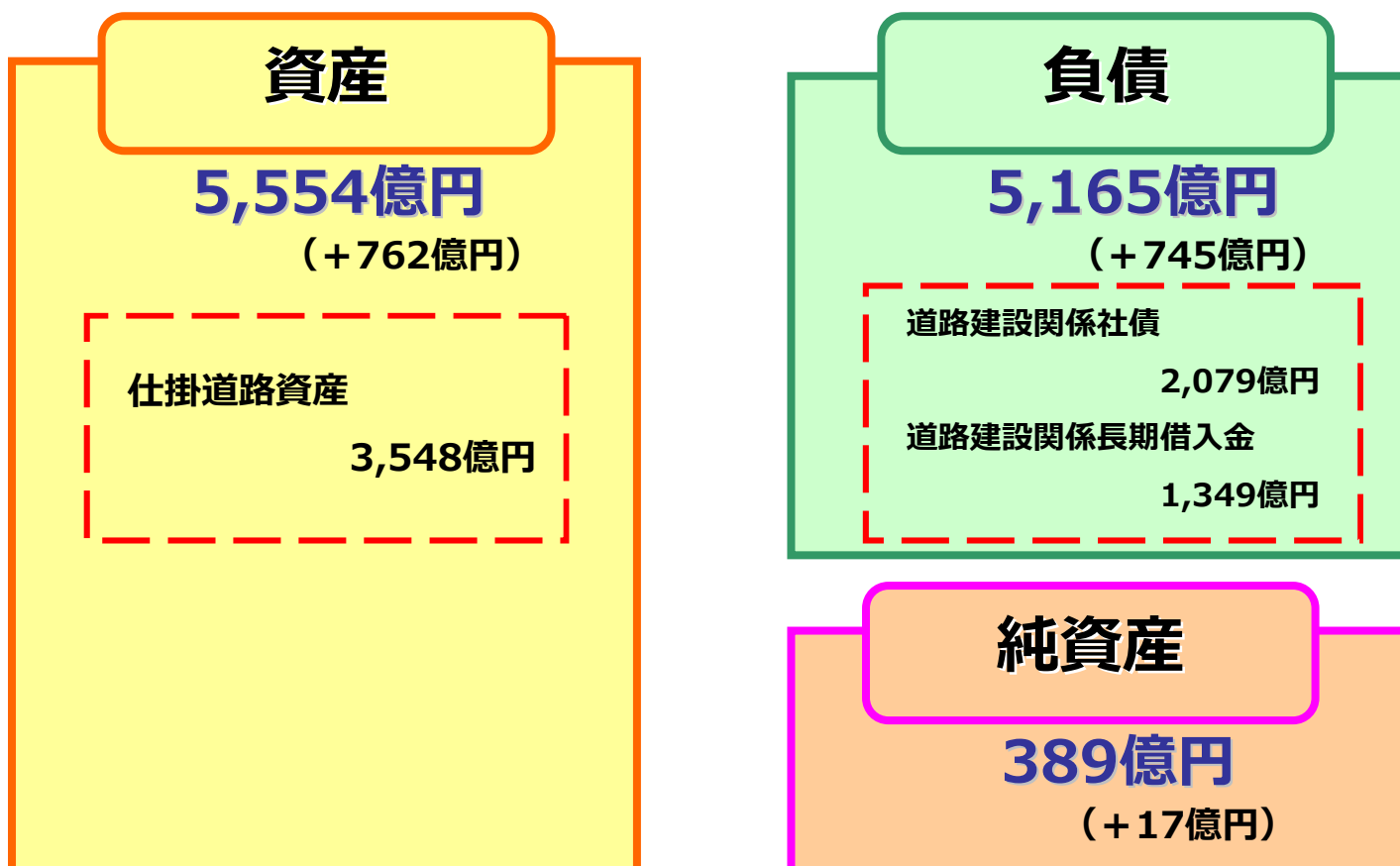
➤ 駐車場事業 : 利用しやすい料金施策の実施

➤ 受託事業 : 環状6号線の街路拡幅整備事業の一部完成

※その他の事業として、休憩施設、高架下賃貸施設及びトランクルーム、利便増進施設並びに不動産賃貸施設などの運営及び管理等を行っています。

# 連結財政状態

- 総資産残高は、前期末に比べて762億円増加し、5,554億円となりました。
- 主な増減要因は、仕掛道路資産について、建設中路線の進捗等による増加971億円及び機構引渡しによる141億円などによるものです。



# 単体決算の概要

(単位：億円)

	H24/3期	H23/3期	増減
<b>営業収益</b>	<b>2,905</b>	<b>2,964</b>	△ <b>58</b>
<b>高速道路事業</b>	<b>2,649</b>	<b>2,911</b>	△ <b>261</b>
<b>関連事業</b>	<b>256</b>	<b>53</b>	+ <b>203</b>
<b>営業費用</b>	<b>2,864</b>	<b>2,946</b>	△ <b>82</b>
<b>高速道路事業</b>	<b>2,608</b>	<b>2,896</b>	△ <b>287</b>
<b>内：道路資産賃借料</b>	<b>1,885</b>	<b>1,803</b>	+ <b>81</b>
<b>関連事業</b>	<b>255</b>	<b>50</b>	+ <b>204</b>
<b>営業利益</b>	<b>41</b>	<b>17</b>	+ <b>23</b>
<b>高速道路事業</b>	<b>40</b>	<b>14</b>	+ <b>25</b>
<b>関連事業</b>	<b>1</b>	<b>2</b>	△ <b>1</b>
<b>経常利益</b>	<b>44</b>	<b>17</b>	+ <b>26</b>
<b>当期純利益</b>	<b>8</b>	<b>7</b>	+ <b>1</b>

※ 平成24年3月末利益剰余金残高：60億円

# 首都高グループの概要

平成24年3月末時点 連結子会社15社

## 高速道路事業

### ～道路事業子会社～

#### 【料金収受】3社

首都高トールサービス西東京(株)

首都高トールサービス東東京(株)

首都高トールサービス神奈川(株)

#### 【交通管理】2社

首都高パトロール(株)、首都高カー・サポート(株) (首都高パトロール(株)の100%出資会社)

#### 【維持修繕】7社

首都高技術(株)、首都高メンテナンス西東京(株)、

首都高メンテナンス東東京(株)、首都高メンテナンス神奈川(株)、

首都高電気メンテナンス(株)、首都高ETCメンテナンス(株)、

首都高機械メンテナンス(株)

### ～関連事業子会社～

#### 【PA事業、駐車場事業等】1社

首都高速道路サービス(株)

#### 【保険代理店事業等】1社

首都高保険サポート(株) (首都高速道路サービス(株)の100%出資会社)

#### 【労働者派遣事業等】1社

首都高パートナーズ(株) (首都高速道路サービス(株)の100%出資会社)

## 駐車場事業

## その他の事業



# 平成25年3月期の連結業績見通し

(単位：億円)

	H25/3期 見通し	H24/3期 実績	増減
<b>営業収益</b>	<b>4,671</b>	<b>2,929</b>	<b>+ 1,741</b>
<b>料金収入等</b>	<b>2,541</b>	<b>2,509</b>	<b>+ 31</b>
<b>道路資産完成高</b>	<b>1,536</b>	<b>141</b>	<b>+ 1,394</b>
<b>関連事業</b>	<b>593</b>	<b>282</b>	<b>+ 310</b>
<b>営業費用</b>	<b>4,662</b>	<b>2,869</b>	<b>+ 1,792</b>
<b>内：道路資産賃借料</b>	<b>1,919</b>	<b>1,885</b>	<b>+ 33</b>
<b>営業利益</b>	<b>9</b>	<b>60</b>	<b>△ 51</b>
<b>経常利益</b>	<b>6</b>	<b>62</b>	<b>△ 56</b>
<b>当期純利益</b>	<b>3</b>	<b>17</b>	<b>△ 14</b>

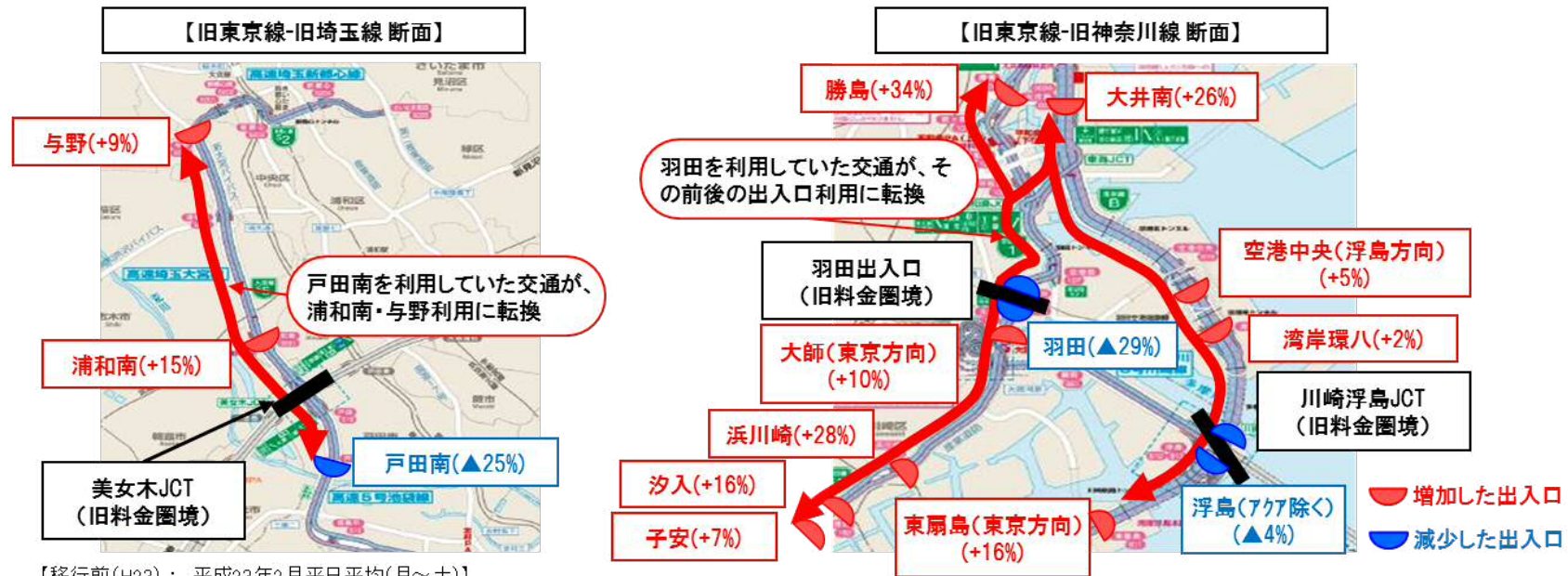
# 【参考】料金圏撤廃による利用台数の変化 ~2月の平日比較~

・料金圏撤廃により、旧料金圏境の断面交通量が旧東京線-旧埼玉線断面で約19%増加、旧東京線-旧神奈川線断面で約8%増加しており、料金圏を跨いで連続利用する交通が増加している。

## ○ 利用台数(旧料金圏境の断面交通量)(平日)

	地点	移行前(H23)	移行後(H24)	対前年比
旧東京線-旧埼玉線 断面	美女木JCT付近	27,200台/日	32,300台/日	+19%
旧東京線-旧神奈川線 断面	羽田および浮島付近(合計)	132,100台/日	143,000台/日	+8%

## ○ 旧料金圏境における交通量の変化(平日)



【移行前(H23)】：平成23年2月平日平均(月~土)  
 【移行後(H24)】：平成24年2月平日平均(月~土) ※集計は車両感知器データ

# 【参考】建設事業の進捗状況：中央環状品川線



写真① 本線シールド内  
(床版工、内装工等を実施中)

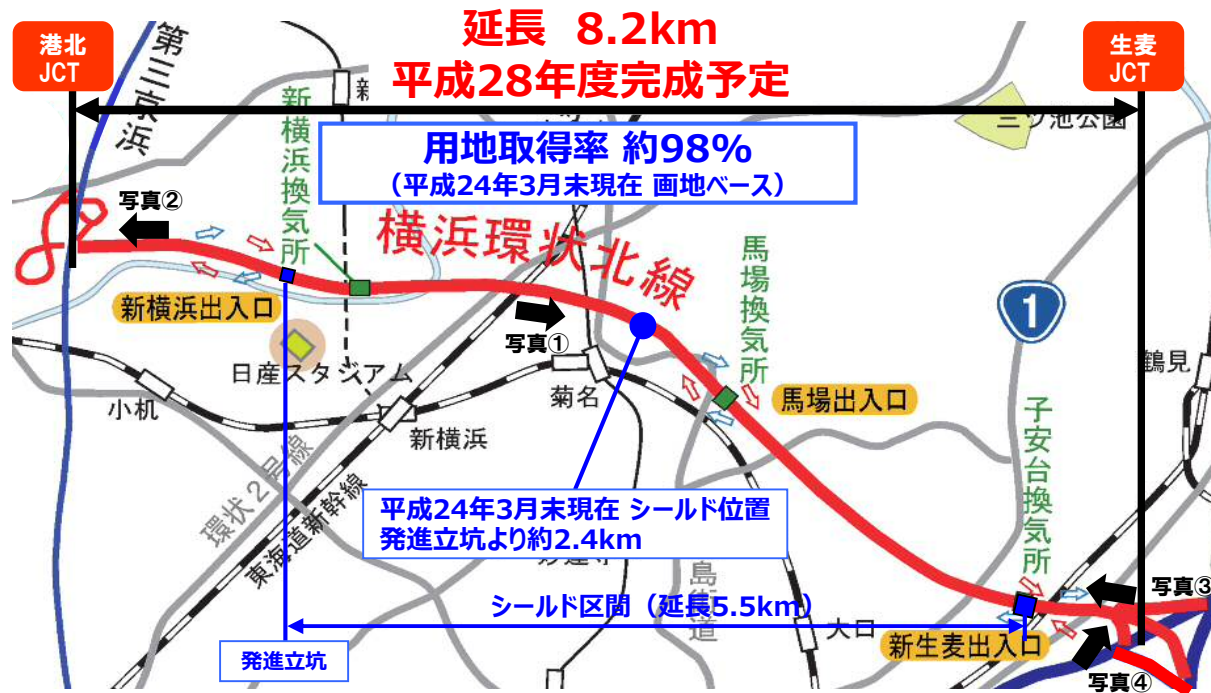


写真② 五反田出入口部付近  
(土留工、掘削工等を実施中)



写真③ 大橋連結路シールド内  
(床版工等を実施中)

# 【参考】建設事業の進捗状況：横浜環状北線



写真① 本線シールド内  
(シールド掘進工、床版工を実施中)



写真② 港北JCT～新横浜出入口  
(高架橋の橋脚工を実施中)



写真③ 生麦JCT (鉄道交差部)  
(高架橋架設のための構台工を実施中)



写真④ 生麦JCT  
(高架橋のケーソン基礎工を実施中)

# 終わりにあたって

## 見通しに関する注意事項

- 本日説明いたしました内容については、将来の予測や見通しに関するものが含まれていましたが、こうした将来の予測等には、不確定な要因を含んでおり、将来の業績等を保証するものではありません。
- 実際の業績等については、様々な要因により変化するものであることをご承知おきください。

### 【お問い合わせ先】

首都高速道路株式会社 財務部 決算グループ TEL 03-3539-9540 (直通)

〈URL〉 <http://www.shutoko.jp>